



～東の丘に芳しく香れ～

東芳っ子供り



令和5年 1月30日

東芳小学校だより

第37号

文責：校長 山際裕之

5・6年生が消費者教育出前講座を受講しました

1月24日、5年生と6年生は金融広報アドバイザーの宍戸美香を講師としてお招きして、消費者教育講座を受講しました。

5年生は「おかいものすごろくゲーム」を通して、予算と計画の立て方、購入の判断、買い物の記録の重要性など、お金の使い方のポイントを学びました。買い物には必ず買わなければならない必要な物と、欲しいけれど買っても買わなくてもよい物がありますが、将来お金に困る人は「欲しいものを先に買ってしまう人」だそうです。

6年生は、自分が選んだ職業人になりきり、質問カードに答えながら、活気あふれる街づくりを考える「もの街ゲーム」を行いました。このゲームのポイントは、目指すもの、価値観、職業などの「多様性」を理解することでした。持続可能な暮らしのために、価値観の多様性のほか、環境に配慮した消費生活の重要性、働くことと経済活動の関わり、よりよい社会に向けて貢献する態度などについて考えることができました。

今、教育現場では高等学校で金融教育が必修化されるなど、経済のしくみを知り賢い消費者になるための教育や、資産を運用したり貯えたりするための教育が重要視されています。できるだけ早い時期から、発達段階に応じて、これらの基礎を養っていきたいと考えます。

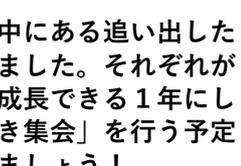
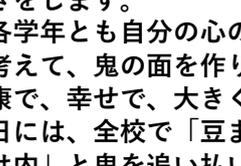
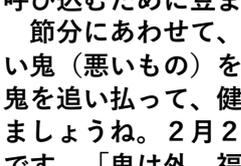
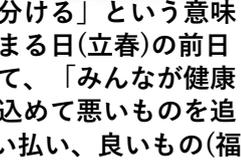
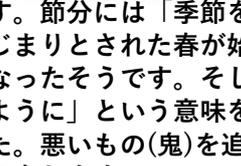
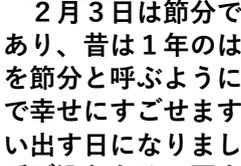


心の中にいる鬼をやっつけろ！



2月3日は節分です。節分には「季節を分ける」という意味あり、昔は1年のはじまりとされた春が始まる日(立春)の前日を節分と呼ぶようになったそうです。そして、「みんなが健康で幸せにすごせますように」という意味を込めて悪いものを追い出す日になりました。悪いもの(鬼)を追い払い、良いもの(福)呼び込むために豆まきをします。

節分にあわせて、各学年とも自分の心の中にある追い出した鬼(悪いもの)を考えて、鬼の面を作りました。それぞれが鬼を追い払って、健康で、幸せで、大きく成長できる1年にしましょうね。2月2日には、全校で「豆まき集会」を行う予定です。「鬼は外、福は内」と鬼を追い払いましょう！



～うれしい話～

1月27日、あぶくま台に住む地域の方から学校に電話がありました。その方がごみ集積所の掃除をしていると、通りかかった本校の女子児童2人が、風で飛んでしまったごみを拾ってくれるなど手伝いをしてくれて優しい声をかけてくれたそうです。とても温かい気持ちになったと、わざわざ学校に連絡をしてくれました。すてきなお話です。子どもたちにこういう心が育っていることを誇りに思います。